

第125回 ロイ・ジェームスと 玉置宏がいた昭和の日曜日

昭和40年代半ば、私が高校から大
学時代にかけての日曜の朝といえば、
ゆつくりと8時半すぎに目を覚まし、
枕元のトランジスタラジオにスイ
ッチを入れたものでした。ラジオか
ら聞こえてくるのは、ニッポン放送
『不二家歌謡ベストテン』の始まり
を告げる「楽しい日曜日の朝、いか
がお過ごしでしょうか」というロイ・
ジェームスの声でした。

バックに流れるBGMは1001ス
トリングスが奏でるミュージカル
『メイム』のテーマソングだったこ
とは、後年知ることになります。今
でもあのサウンドはロイさんの声
と共に、私にとって日曜朝のイメー
ジソングであることに変わりありま
せん(日曜の夜は淀川長治さんと『ソ
ーイン・ラヴ』ですね)。
当時、ラジオ各局には聴取者から
のハガキや電話による人気リクエス
ト番組がいくつも存在しました。投
票によって順位が決まる『ユア・ヒ
ット・パレード』『9500万人の
ポピュラーリクエスト』『東芝ヒッ

名曲カルテ

昭和歌謡と いつまでも



堀井六郎
絵・松本 浦

トパレード』など洋楽を扱ったもの
が多く、私も楽しんでいましたが、
歌謡曲を対象にした『不二家歌謡ベ

ストテン』は、きちんと聴取者から
の投票でランク付けしてくれる番組
として貴重でしたし、歯切れ良く語
る「案内役」のロイさんの声にはラ
ンクに対する説得力がありました。
不二家提供ということで、ハガキ
とは別途、ルックチョコレート(50
円だったかな。CMは初代ジャニーズ)
の空箱にリクエスト曲を書いて封書
で投票すると、抽選で流行の先端だ
った特製トレーナーがプレゼントさ
れるのですが、むしろシングル盤が
330円から370円、400円へ
と値上げされた時期でもあり、「ベ
スト3の順位予想」を投票し正解者
には抽選で「該当レコードを3枚1
組でプレゼント」のほうで歌謡曲フ
ァンにとって魅力でした。ハガキ7
円、封書15円、私がアルバイトで稼
ぐ日給が900円台
の頃です。



日曜の昼はラジオ
からテレビに乗り換
え、司会の玉置宏が
「1週間のご無沙汰
でした」と語りかけ
る『ロケット歌のアル
バム』をチェック、
そして夜は『象印歌
のタイトルマッチ』

「司会・ロイ・ジェームス」を引き継
いだ『象印スターものまね大合戦』
(司会・玉置宏)へ。一時期は、ロイ
さん司会のフジテレビ系『いじわる
クイズ時価1万円』も必見番組だっ
たので、幸か不幸か、日曜のロイさ
んと玉置さんは「お耳とお目々の恋
人」でした(苦笑)。
下町生まれでべらんめえ調のロイ
さんと川崎生まれで七五調の玉置さ
んは、司会者として好対照でしたが、
「明治大学商学部卒」という共通項
がありました。昭和20年代後半の東
京六大学野球で明大の黄金期を支え、
その後、大洋ホエールズの黄金バッ
テリーとして君臨した秋山登・土井
淳と玉置さんとはクラスメイト。そ
の野球部で2年先輩として在籍して
いたのがサファ投手(当時トルコ国
籍だったロイさんの本
名)で、秋山の入部
に愕然、球界から芸
能界をめざすきっか
けになりました。

ほりい・るくろう 昭和27年東京都生まれ。慶應義塾大学文学部卒業後は25年にわたる出版社勤務を経て独立。現在は出版社経営の他、ライターとしても活躍。『私的「昭和 대중歌謡考」』第4集『しあわせになるうね』(グスコ出版)が好評発売中